

第1次富津市地球温暖化対策実行計画 2020年度実施状況報告書

○計画の目標

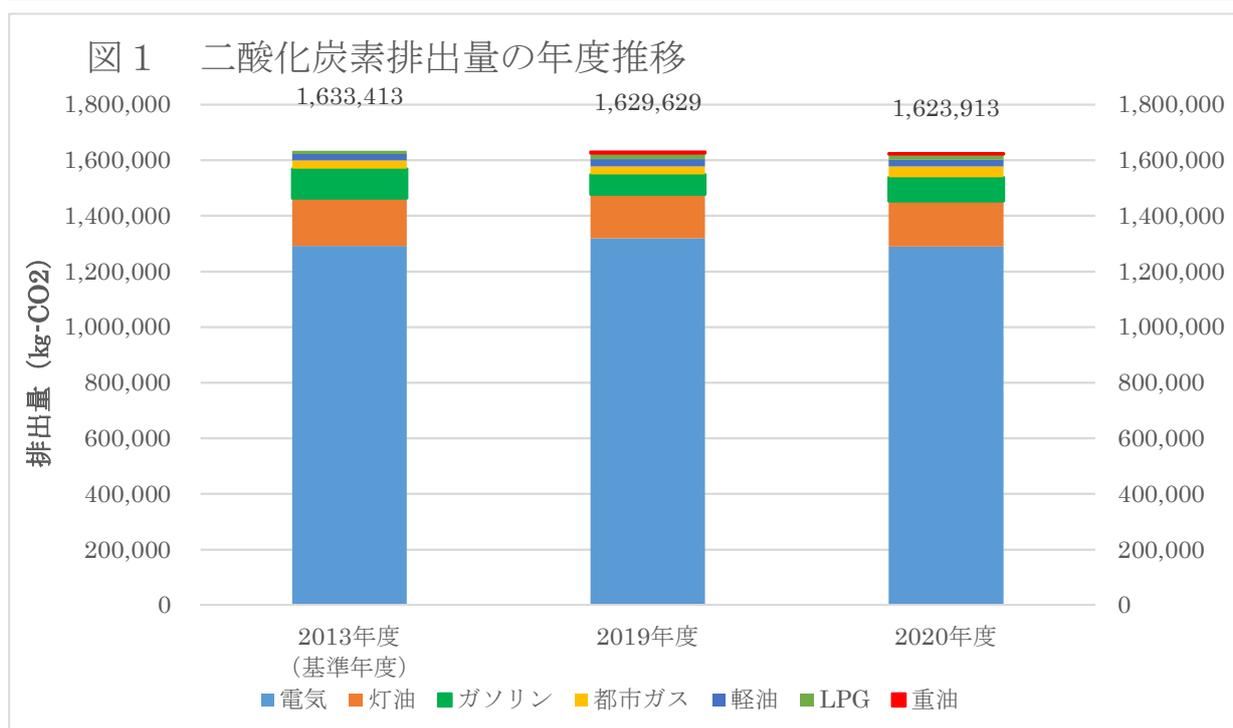
富津市では、2019年4月に「第1次富津市地球温暖化対策実行計画」を策定し、市の事務及び事業に伴い排出された二酸化炭素排出量を、2013年度を基準年度として、2019年度から2023年度までの計画期間中に年1%削減を目標とし、5年間で5%削減することを目指すこととしました。

○2020年度二酸化炭素排出量の実績

2020年度に本庁舎を含む対象施設から排出された二酸化炭素排出量は、集計の結果、表1のとおり1,623,913kg-CO₂となり、基準年度である2013年度の排出量1,633,413 kg-CO₂と比較して9,500 kg-CO₂、0.58%減（2020年度までの目標は2%削減）となりました。

表1 二酸化炭素排出量の推移

年 度	排出量 (kg-CO ₂)	基準年度比増減率	前年度比増減率
2013年度(基準年度)	1,633,413		
2019年度(計画1年目)	1,629,629	△0.23%	
2020年度(計画2年目)	1,623,913	△0.58%	△0.35%



○基準年度と2020年度のエネルギー等使用量の比較

エネルギー等使用量について2020年度と基準年度を比較すると、表2のとおり都市ガス使用量は35.4%、軽油使用量は0.68%増加しました。

一方、ガソリン使用量は18.93%、液化石油ガス（LPG）使用量は6.78%、灯油使用量は5.48%、電気使用量は0.13%減少しました。

表2 エネルギー等使用量の推移

エネルギー等	2013年 (基準年度)	2019年度 (計画1年目)		2020年度 (計画2年目)			
	使用量	使用量	基準年度比 増減量	基準年度比 増減率(%)	使用量	基準年度比 増減量	基準年度比 増減率(%)
電気 (千kWh)	2,459.11	2,511.83	52.70	2.14	2,455.99	△3.119	△0.13
灯油 (k l)	69.4	63.8	△5.6	△8.07	65.6	△3.8	△5.48
ガソリン (l)	45,701.00	30,569.24	△15,131.76	△33.11	37,051.00	△8,650.00	△18.93
都市ガス (千m ³)	12.931	13	0.069	0.53	17.508	4.577	35.4
軽油 (l)	8,908.40	10,361.76	1,453.36	16.31	8,968.60	60.2	0.68
液化石油ガス (LPG) (千m ³)	3.951	3.629	△0.322	△8.15	3.683	△0.268	△6.78
A重油 (k l)	0	1.501	1.501	—	0.489	0.489	—

○基準年度と2020年度のエネルギー等使用量の考察

エネルギー等使用量について2020年度と基準年度を考察すると、都市ガス使用量の増加は、夏季の新型コロナウイルス感染症予防対策における換気・マスク着用に伴い、暑さを凌ぐためエアコンの設定温度を下げたことが大きく影響していると考えます。

軽油使用量の増加については、環境センターの粗大ごみ処理のため場内車両を1台追加したことなどが影響していると考えられます。

ガソリン使用量の減少については、職員一人ひとりが本計画の取組みを理解、実践した成果もありますが、公用車を低燃費車に入れ替えたことが大きく影響を与えたと考えています。

液化石油ガス（LPG）・灯油・電気使用量の減少については、緊急事態宣言下の施設の利用制限などが影響していると考えられます。

○結果

5ヶ年計画の2ヶ年を終え、削減率は0.58パーセントであり、年度ごとの目標である年1%を達成することはできておりません。

今後とも目標を達成するために、環境基本計画を着実に実行していくとともに、省エネルギー設備の導入等のハード面の取組みのほか、ソフト面として職員の日常業務におけるエコ運転、節電等の省エネルギー推進の取組みに努めることとします。